研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院における腎細胞癌患者に対する腎摘除術、腎部分切除術に対するアウトカムの検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2000年1月1日以降、2027年3月31日までに昭和大学病院泌尿器科において入院又は外来で腎癌と診断され、腎摘除術(開腹手術、ミニマム創手術、腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術)または腎部分切除術(開腹手術、ミニマム創手術、腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術)を受けられた患者さんを対象とします。
2. 研究目的・方法 腎細胞癌患者さんに対して、腎摘除術、もしくは腎部分切除術といった手術療法を施行したその背景因子、選択基準、効果や再発率、予後、有害事象、術後の腎機能といった術後関連に関する実態調査を行います。さらに、その手術から及ぼされる背景因子と効果、有害事象との検討から効果、予後、術後合併症予測因子の探索を進めていきます。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2027年6月30日までです。
4. 研究に用いる試料・情報の種類 2000年1月1日から2027年3月31日までに昭和大学病院泌尿器科に入院、通院中の患者さんデータを利用します。患者さんデータは病院内の診療録管理室にて、腎細胞癌に対して、腎摘除術(開腹手術、ミニマム創手術、腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術)または腎部分切除術(開腹手術、ミニマム創手術、腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術)を受けられた患者さんの患者側背景、腫瘍背景、臨床検査項目、術後における画像効果、再発率、予後、有害事象項目、腎機能を診療録より調査します。取得した情報は、本研究者間のみ情報を共有いたします。
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
6. 研究組織 昭和大学医学部 泌尿器科学講座 研究代表者 森田順

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部 泌尿器科学講座

氏名：森田 順

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8558（外来）

研究責任者：森田 順（昭和大学医学部 泌尿器科学講座）